

interviewee #1

鎌田 美咲 さん (3年1組)

2019年9月から2020年6月まで、アメリカのペンシルベニア州に長期留学。
Kennard-Dale High Schoolに通った。



滞在先は、都市部から15分程の場所で、自然が豊かでした。ご近所さんもフレンドリーで、ホームパーティーに招いてもらったり、温かい雰囲気でした。ホストファミリーは、私のことを家族の一員のように受け入れてくれました。



Washington D.C.や Philadelphia などの都市にも連れて行ってもらいました。

1

ホストファミリーはどうだった？

1

ホストファミリーはどうだった？

interviewee #2

森本 依空 さん (2年3組)

2019年9月から2020年4月まで、パナマ共和国へ留学し、スペイン語を学んだ。Colegio Manuel Maria Tejada Roca 高校へ通学。



派遣先の Las Tablas はとても田舎で、本当に何も無い！基本は車で移動だけど、馬に乗って移動している人もいました。

ホストはとても優しい家族。一番の思い出は、家族とコロンビアへ旅行したこと。パスポートを使って国境を越えているのに、言語は同じ！という日本ではあり得ない不思議な感覚でした。でも、パナマとコロンビアで方言があったり、イントネーションが違ったり、興味深かったです。



留学して、アメリカのカルチャーが自分にはすごく合っていると感じました。アメリカの人たちのフレンドリーなところ、ポジティブな思考、個人の自由を尊重する考え方などに、とても惹かれて、日本でもこのような考え方がもっと増えたらいいなと思いました。

2

カルチャーショックは？

2

カルチャーショックは？

毎日英語に触れているうちに、少しずつ伸びていきます。最終的には現地の授業の内容を理解し、スピードにもついていけるようになりました。

日常の会話をしたり、映画を見たり音楽を聴いたりしているときに、「英語を英語のまま理解できている！」と感じられるようになりました。

3

語学力はアップした？

3

語学力はアップした？

日本の学校と全く違う！

校則はあまり厳しくなく、生徒は自由に楽しんで学校に通っている印象でした。授業は、ノートをとる形式はほとんどなく、ディスカッションなどで意見を表すことが多かったです。

4

高校生活はどうだった？

4

高校生活はどうだった？

辛口コメントですが、長期留学をしたからといって、どれだけ英語力を上げて帰ってこられるかは、本当に「自分次第」です。周りとの差に落ち込んだり、外国で大変だと感じたりする時期もあるかもしれませんが、その分、一生の宝になります。振り返ると、すべてのことに意味があり、価値があると必ず思えると思います。

何事にもチャレンジしてください。

どれだけ自分で留学生生活を充実させるかが、英語力の向上にもつながると思います！

5

長期留学を考えている人にアドバイスを！

5

長期留学を考えている人にアドバイスを！

私の派遣先では、10数種類もの予防接種が推奨されていました。種類によっては、接種に数か月必要なので、計画的に準備することが必要です。



「長期留学」経験者にインタビュー

今後の予定

2020年2学期 アメリカ姉妹校生とオンラインにて交流

(教室掲示にて連絡したとおり、参加希望者は、7月31日までに橋野先生まで)

2021年3月 フランス姉妹校派遣研修

(2020年10月に募集予定)

2021年11月 フランス姉妹校来校

